

うらおそい歴史新聞



第33号

ミュージカル「尚寧王とアオリヤエ尚寧王妃の詩」公演のお知らせ

文化課では、国指定史跡「浦添城跡」(浦添ようどれ)を題材としたミュージカルを創作しました。下記の日程で公演を開催します。

公募で集まった小学校3年生から70代までの市民60名余による熱のこもった内容となっております。全2回公演となっておりますので、ぜひお誘い合わせの上、ご観覧ください。

記

○公演名…ミュージカル「尚寧王とアオリヤエ尚寧王妃の詩」

○日 時…平成28年10月8日(土) 午後6時開演

平成28年10月9日(日) 午後2時開演

○場 所…浦添市でだこホール大ホール
○主 催…浦添市文化芸術振興事業実行委員会

○料金(前売)…一般 1500円
高校生以下 800円
親子チケット 2000円

※当日券は500円増
※膝上幼児無料

○券売場…コープあぶれ、浦添市でだこホール、浦添市役所地下売店
○問合せ…文化課(事務局)
電話 098-876-1234
(内線6211・6212)



【浦添ようどれ】ミュージカルに登場する尚寧王と王妃が眠るといわれている王陵。ミュージカルを観た後には、ぜひ足を運んでその壮大さを体感してみてください。

市指定天然記念物「宮城の御願山のウスク(アコウ)」

ムイ(森) 【土石であれ、樹勢であれ、高く盛り上がった地形をいう。そういう場所にセジ(霊)が憑りつくものと考えられ、古来祭祀の対象となった。このような聖域を表す御嶽という語は、むしろ近世以降の王府の公用語で、一般にはムイと呼び、ヤマ、ウガンなどとも称した。】(沖縄大百科事典)

現在の宮城公民館一带は、かつて御願山と呼ばれた聖域で上記の内容と全く一致し、宇宮城の拝所として地域住民の精神的拠り所であった。そこにある「宮城の御願山のウスク」は、樹高約十メートル、樹冠は南北約二十メートル、東西約十六メートルの広がりを持つ。

幹が根元で南北二本に分かれ、北側の胸高直径約八十センチ南側で百センチを測り、浦添市の指定文化財(天然記念物)になっている。幹が分かれている理由は不明だが、七十一年前の戦禍で被災し、幹が割れたが、たくましい生命力で成長し続け、県内の都市部では有数の大木になったと勝手に推察している。

この地に根差して百五年余りの樹齢を数え、今尚、濃緑の葉で鬱蒼とした木陰を作り、住民に憩いの場を提供している樹姿は、訪れる者をして神々しささえ感じさせずにはおかない。是非、一見あられたく思う。(山田修)



【宮城の御願山のウスク(アコウ)】宮城公民館の敷地に生えている大木。ウスク(和名アコウ)はクワ科の半常緑高木で、紀伊半島を北限に琉球列島から東南アジアに分布している。

浦添八景「カーミージー」

浦添八景は、浦添の絶景ポイントをまとめたもので、今回はその一つである「カーミージー」を紹介します。

浦添市の西海岸港川の空寿崎(くじゅぎき)と呼ばれる、海に突き出た岩場を「カーミージー」といいます。漢字で書けば「亀の瀬」でしょうか。大きな岩が亀が伏せた形に似ているということとその名前がついたと言われています。周辺の海は自然が残っており、市内の小学生や一般の方を対象に海の観察会が開催され、海の大切さを学習する場所となっています。

子供の頃から周辺の海で遊んできましたが、60年を経て現在もカーミージーは「癒しの遊び場」です。近年は開発やサンゴの白化が進んでますが、身近にある「カーミージー」とその周辺を大切にしたいですね。(比嘉進)



【どどん変わりつつあるカーミージー周辺】小魚釣り、イノーや磯原探検、シュノーケリングとまさに「癒しの遊び場」です。岸から遠くまで行かなくても岸のすぐそばの岩場でシュノーケリングが出来、そこには透き通った水の中に色とりどりの小魚たちやサンゴをたくさん見ることが出来る自然スポットです。

○浦添グスク・ようどれ館

国指定史跡「浦添城跡」のガイダンス施設です。浦添グスクと浦添ようどれの発掘調査での出土品や戦前の写真パネルなどを展示しています。

【開館時間】午前9時～午後5時
【入館料】

大人（高校生以上） 1000円
小人（小中学生） 500円

※市内小・中学生は無料
【休館日】

月曜日（祝日は開館）・年末年始

【住所】〒901-2103

沖縄県浦添市仲間2-53-1

【電話】098-874-9345

【アクセス】

琉球バス交通 牧港線（55番）
仲間バス停から徒歩5分



【浦添グスク・ようどれ館】

浦添ようどれ墓室（西室）の原寸大の模型がみどころ。館内は、NPO法人うらおそい歴史ガイドが展示の解説も担当します。駐車場も完備しています（大型バスも対応可）。

○浦添大公園南エントランス展示コーナー

浦添グスクの南側入口にある県営公園の施設です。浦添グスクの模型のほか、グスクを紹介するパネルや出土品のレプリカを展示しています。入場無料です。お気軽にお訪ね下さい。

【開館時間】午前9時～午後5時

【入館料】無料

【休館日】

月曜日（祝日は開館）・年末年始

【住所】〒901-2103

沖縄県浦添市仲間2-53

【電話】098-876-3555

【アクセス】

琉球バス交通 56系統
浦添小学校前バス停から徒歩5分



【浦添大公園南エントランス展示コーナー】

施設の中には「うらおそい歴史ガイド」が解説員としていますので、解説をご希望の方は気軽に声をかけてください。駐車場も完備しています（バス対応可）。

○浦添市歴史にふれる館

浦添の遺跡の出土品や民具を収蔵・展示している施設です。展示室では、縄文時代の土器から、戦前まで実際に使われていた道具などを展示しており、浦添の歴史を学習することができます。

【開館時間】午前9時30分～午後5時
（入館は16時30分まで）

【入館料】無料

【休館日】土日・祝祭日（慰霊の日）・年末年始

年末年始

【住所】〒901-2134

沖縄県浦添市港川512-11

【電話】098-876-1234

内線（6216・6217）

文化課文化財係まで

【アクセス】

琉球バス交通 20系統他
第一牧港バス停から徒歩15分



【浦添市歴史にふれる館（やかた）】

平成28年2月にオープンした文化財の収蔵展示施設。収蔵室の一部も公開しています。駐車場も完備しています。

○うらおそい歴史ガイド ツアー随時受付中です！

浦添グスクをはじめとした、市内の史跡や歴史スポットを有料でガイドします。

料金 1名当り（20名程度まで）

1時間 1,500円 / 2時間 3,500円

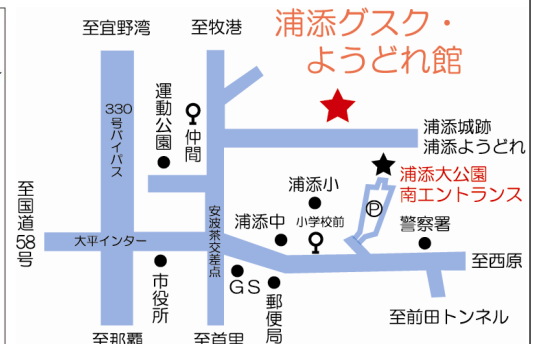
※県外の方は半額の助成があります

団体でのご利用や、コースや時間などは相談に応じます。お気軽にご相談下さい。

申込先 浦添グスク・ようどれ館
電話 098-874-9345



浦添市歴史にふれる館の地図



浦添グスク・ようどれ館と浦添大公園南エントランス展示コーナーの地図

※仲間バス停から徒歩5分